

ハンドドライヤー **ジェットタオル**

形名

JT-KB10A (単相100V)

JT-KC10A

取付工事説明書

販売店・工事店さま用

取付工事を始める前に必ずこの取付工事説明書をお読みください。

取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」「使いかたシール」はお客さま用です。必ずお渡しください。

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を ⚠警告・⚠注意の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	⚠注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
------------	----------------------------------	------------	------------------------------------

●図記号の意味は次のとおりになっています。

	禁止		水場での使用禁止		指示に従い必ず行う		アース線接続
--	----	--	----------	--	-----------	--	--------

⚠警告

- 浴室など湿気が多い場所や、結露する場所・直接水のかかる場所には取付けしないでください。(感電、故障の原因になります)
- 専用配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って確実に行ってください。屋内配線の場合は専用配線としてください。(感電や火災の恐れがあります)
- 15A以上のコンセントを単独で使用してください。(他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります)
- アースおよび漏電しゃ断器を確実に取付けてください。(感電する恐れがあります) ※漏電しゃ断器推奨品…三菱電機製NV-G2N 定格電流15mAタイプ(専用配線時)

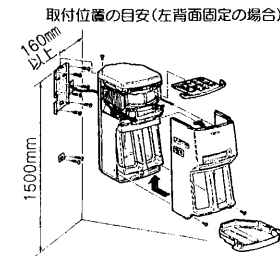
⚠注意

- 交流100V以外では使用しないでください。(火災、感電、故障の原因となります)
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。(電源コードが破損し、火災、感電の原因となります)
- 本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行ってください。(落下によりけがをする恐れがあります)

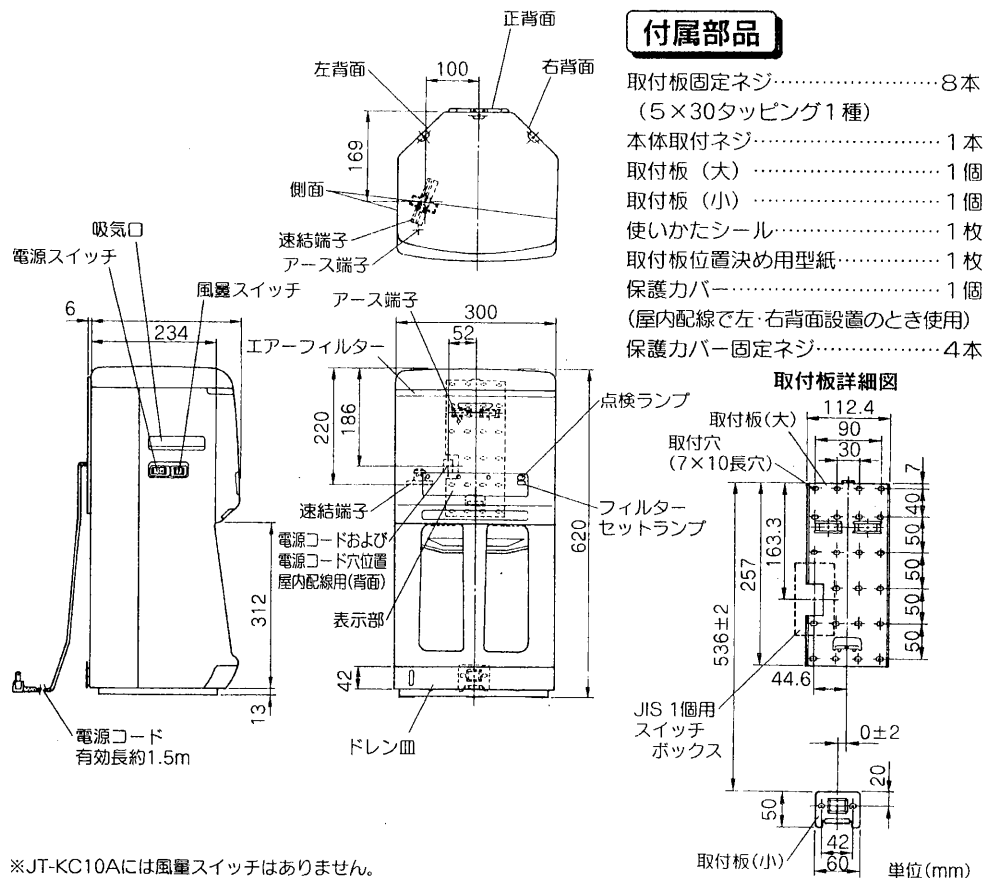
安全のために必ず守ること つづき

お願い

- 据付場所が悪いと故障の原因になります。
つぎのような場所には据付けないでください。
・40℃以上になる場所
・日光・強い光があたる場所(センサーが誤動作する恐れがあります)
- 据付位置について
・壁取付けの場合使用しやすいように右図の位置に取付けてください。
本体側面は壁面から5cm以上離してください。
・洗面台等へ直置きする場合、水平な場所に置いてください。
・人がぶつかりやすい場所やドア等があたる場所は避けてください。



各部のなまえと外形寸法図



※JT-KC10Aには風量スイッチはありません。

取付方法

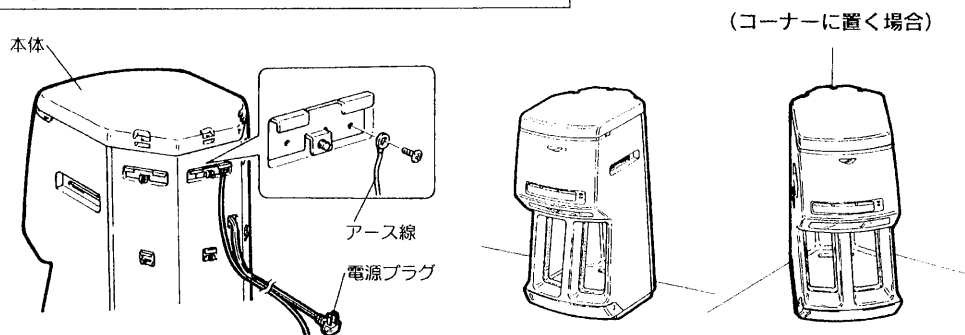
■この製品の取付方法は台等に直置きする場合と壁に掛ける場合があります。さらに電源コードは電源プラグから屋内配線に変更することができます。

	取付方法	電源コード
①	直置き	電源プラグ
②	直置き	屋内配線
③	壁掛け	電源プラグ
④	壁掛け	屋内配線

※下記に①の場合と④の場合を示します。②、③は①と④を参照してください。
※アース工事は法令により義務づけられていますので、必ず実施してください。

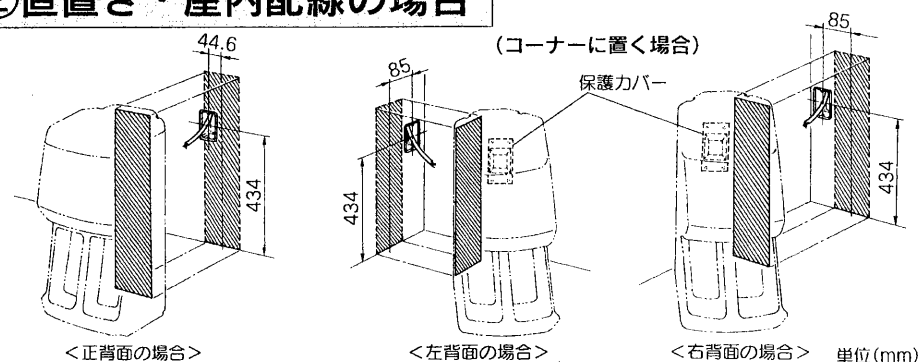
■この製品はコーナーにも取付ける（置く）ことができます。正背面のほか左・右背面でも固定できます。

①直置き・電源プラグの場合



アース工事済みのアース線を取付け、洗面台等に直置きします。電源プラグをコンセントに差し込みます。

②直置き・屋内配線の場合

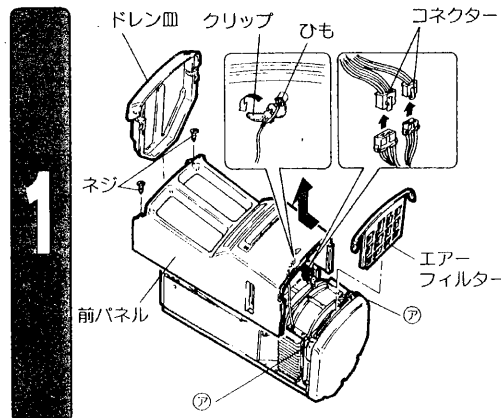


上記の位置に屋内配線を引き込みます。接続方法は④4ページを参照してください。

③壁掛け・電源プラグの場合

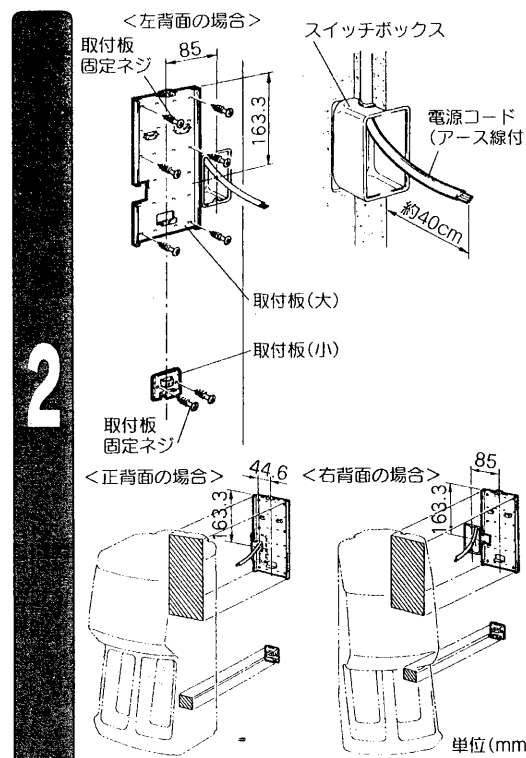
壁掛けの方法は④を参照し、電源プラグは①と同様に行ってください。

④壁掛け・屋内配線の場合



取付け前の準備

1. エアーフィルターを抜きます。
2. ドレン皿を抜きます。
3. 前パネルをはずします。
(1)ネジ2本をはずします。
(2)ひもを前パネル側に取付けてあるクリップからはずします。
(3)コネクター2本をはずします
(4)⑦部を押さえて前パネルを本体からはずします。

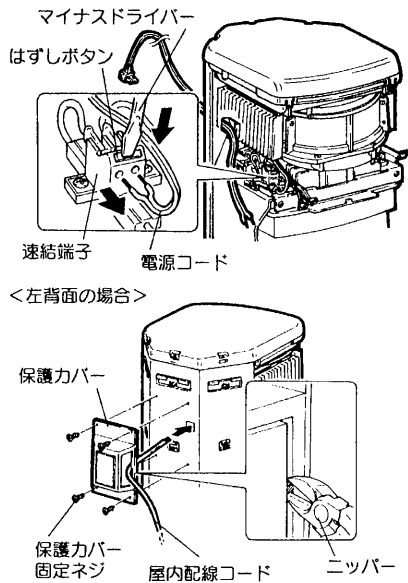


屋内配線工事と取付板(大)・(小)の固定

- (1)取付位置にスイッチボックス (JIS C 8336 1個用スイッチボックスカバーなし) を埋め込み、電源コード (アース線付) を配線します。
●電源コードは、単線φ2またはφ1.6のVVFケーブルを使用してください。(電源コードが11mを越える場合には電圧降下を考慮して、極力φ2の電源コードを使用してください)
- (2)型紙上の取付板中心線を固定位置に合わせ、左図のネジ位置に印をつけます。
- (3)取付板(大)・(小)を取付板固定ネジ8本で壁面に固定します。
●コンクリート壁に取付ける場合は、市販の金属製ネジプラグ (カールプラグ等) を使用して取付けてください。
●コンクリート壁以外の壁は補強を行ったうえで取付けてください。

取付方法 つづき

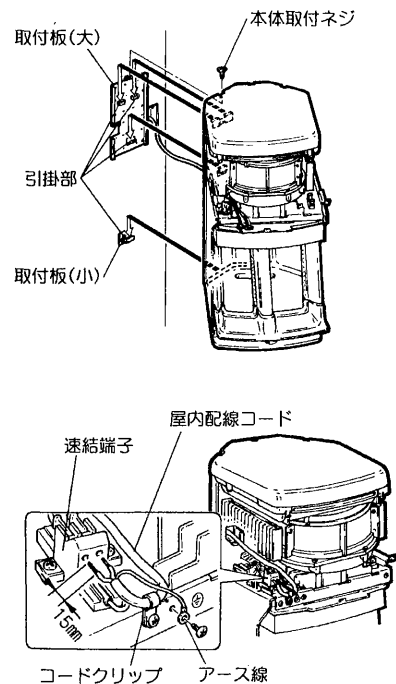
3



電気工事

- (1) 現在取付けられている電源コードをはずします。
●速結端子のはずしボタンをマイナスドライバー等で押して電源コードを抜きます。
- (2) 付属の保護カバーの使用する穴をニッパーなどで切断し屋内配線コードを本体内に通します。
- (3) 保護カバーを付属の保護カバー固定ネジ4本で本体背面に取付けます。

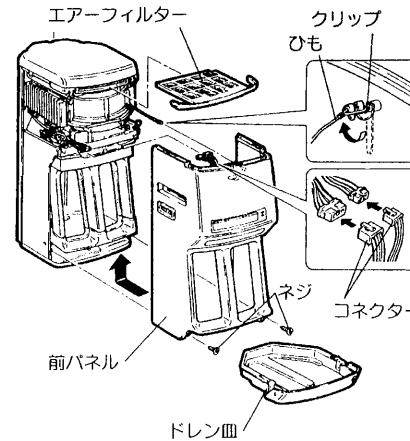
4



本体の取付けと結線

- (1) 取付板(大)・(小)の引掛部に本体の引掛部を引っ掛けます。
●最初に取付板(小)に本体を引っ掛けて、その後少し上に持ち上げながら取付板(大)に引っ掛けます。
- (2) 付属の本体取付ネジ1本で締付け固定します。
- (3) 屋内配線コードの先端を15mm皮むきし速結端子に接続します。
- (4) アース線をアース端子に接続します。
- (5) 屋内配線コードをコードクリップで本体に固定します。

5



前パネル・エアフィルター・ドレン皿の取付け

- (1) ひもを前パネルのクリップに通し、抜けないようにクリップを曲げ固定します。
- (2) コネクター2本を接続します。
- (3) 前パネルの両横を合わせて取付け、下側を2本のネジで固定します。
- (4) エアフィルターを取付けます。
- (5) ドレン皿を取付けます。

試運転

取付工事が終わりましたら次の確認をしてください。

- (1) 電源スイッチを入れ、約5秒待ったあと手を入れて表示部のランプが左から順に点灯するか確認します。(電源スイッチを入れた後約5秒間は内蔵マイコン初期状態設定のため動作しません。また、エアフィルターが確実に奥まで挿入されていないと表示部に「フィルターセットランプ」が点灯し、ジェットタオルは作動しません)
- (2) 本体の取付けが確実に振動・異常音がないか確認します。
- (3) 表示部の点検ランプが点滅することがないか確認します。

 三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111

直置きの場合の固定

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を△注意の表示で説明しています。

●図記の意味は次のとおりになっています。

△注意

誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの






指示に従い必ず行う

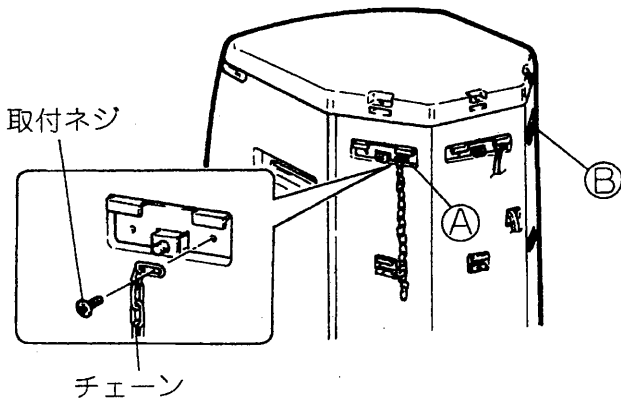
△注意



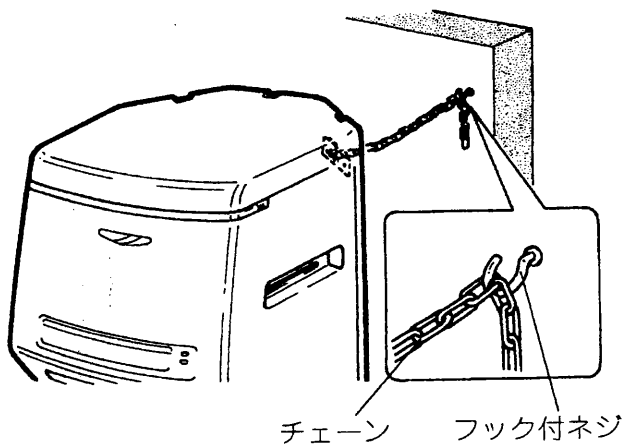
●直置きの場合、洗面台等からの落下・転倒防止のために、必ず付属のチェーンにて下記要領で壁や柱などの安定した場所に確実に固定してください。(落下・転倒によりけがをする恐れがあります)

付属部品

- 取付ネジ…………… 1本 
- チェーン…………… 1本 
- フック付ネジ… 1本 



1. 取付ネジでチェーンを本体に固定します。
(A, Bいずれか1か所に固定)



2. フック付ネジを壁面に固定します。
3. チェーンにたるみがないようにして、チェーンをフック付ネジに引っ掛けます。